

おん・ゆうじゅう
日本語作家・温又柔さん講演会

『「台湾生まれ、日本語育ち」の温又柔さんをお招きします。日本における多文化共生の実際やアイデンティティ問題などについて、身近な話題から説き起こし、分かりやすくお話いただく予定です。是非こうした話題をわが事として考え、自己形成やキャリア形成に生かす機会にしてください。』

日本語圏で書く
〈新しい〉台湾人として

プロフィール

台湾・台北生まれ
3歳のとき東京に移住
日本語で創作を行う

『来福の家』

『台湾生まれ日本語育ち』

(ともに白水Uブックス)

『魯肉飯のさえずり』

(中央公論新社)

近刊に、『永遠年輕』

(講談社)

小説家

温又柔さん

撮影者：朝岡英輔

入場無料

申込み不要



杉本図書館2階にて
「中華圏の日本語文学」展示中
(10月3日-11月30日)

中華圏において日本語及び日本語文学が果たしてきた歴史的役割を見直し、中華圏の日本語文学者の新しく、多様な日本語文学を紹介します。

2022

11.10 13:30~14:30
(木)

会場

高原記念館

*講演会のあと、温又柔さんを囲んでの茶話会を予定しています。
(コロナの状況によっては開催の形態が変わることがあります)

主催：大阪公立大学文学研究科文化構想学専攻
共催：アジア文化学専修